

救急救助統計

1. 救急概況

愛南町における平成29年中の救急出場件数は1,281件(前年1,209件)、搬送人員1,210人(前年1,143人)で前年と比較すると出場件数は72件、搬送人員は67人の増加となり出場件数、搬送人員ともに過去最多となっています。搬送年齢の内訳として高齢者の搬送人員は970人、その割合は80%で救急搬送の大半を占めています。

管外への搬送件数は284件(前年215件)で前年よりも69件増加しています。依然として搬送の2割を占めています。

現場到着平均時間は9.3分(前年9.7分)で前年より24秒の短縮となっています。また、病院収容平均所要時間は38.8分(前年42.0分)と4分48秒の短縮となっています。

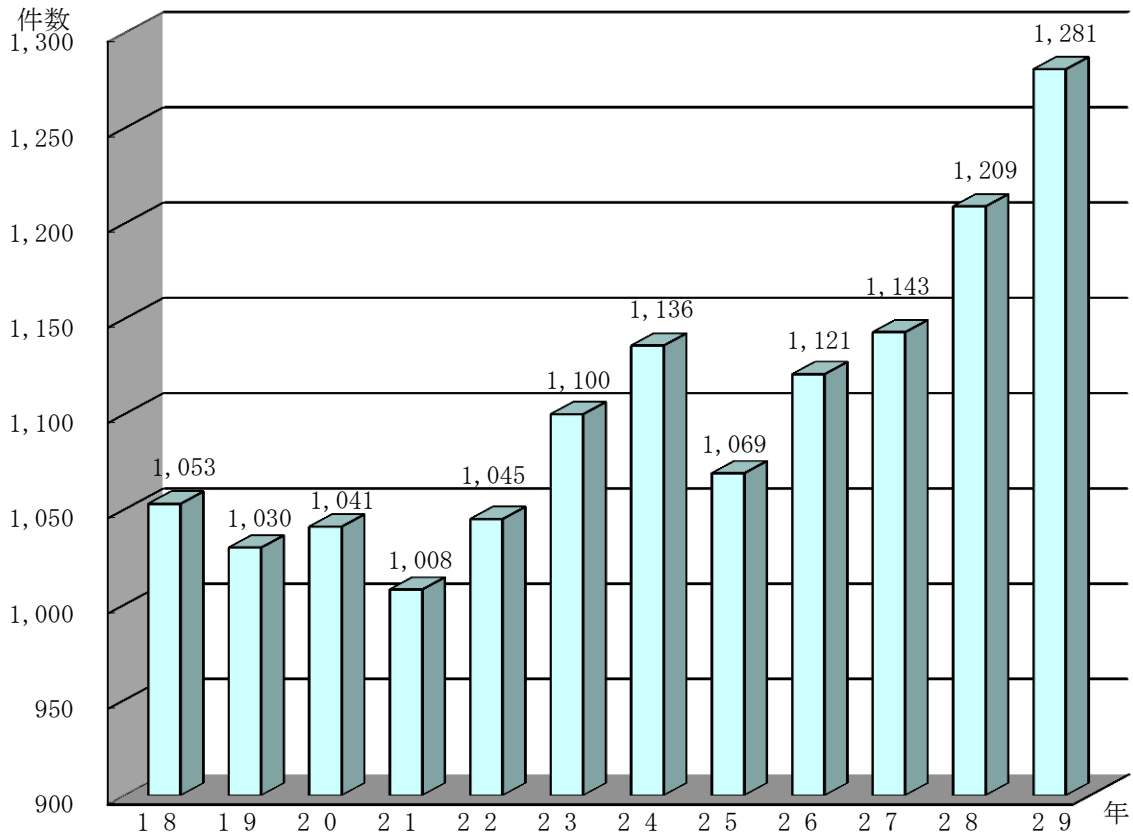
事故種別	平成29年中		平成28年中		対前年増減数	
	出場件数	搬送人員	出場件数	搬送人員	出場件数	搬送人員
急病	805	755	780	726	25	29
交通事故	53	53	51	61	2	-8
一般負傷	183	169	201	189	-18	-20
加害	5	2	4	3	1	-1
労働災害	15	15	12	12	3	3
自損行為	5	3	9	3	-4	
運動競技	7	7	7	6		1
火災	1	2			1	2
水難	3		1		2	
自然災害	1	1			1	1
その他	203	203	144	143	59	60
計	1,281	1,210	1,209	1,143	72	67

2. 地区別救急出場件数

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

地区別 種別	内海地区	御荘地区	城辺地区	一本松地区	西海地区	その他	計
急病	43	282	271	119	90	0	805
交通	3	22	17	7	4	0	53
一般負傷	10	59	80	18	16	0	183
その他	8	29	179	16	7	1	240
計	64	392	547	160	117	1	1,281
割合	5.0%	30.6%	42.7%	12.5%	9.1%	0.1%	100.0%

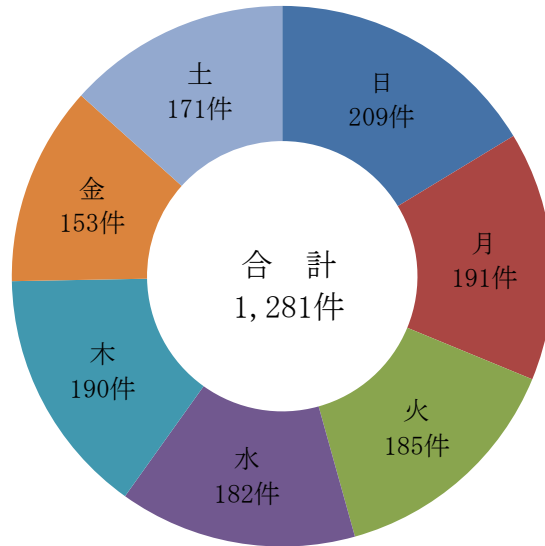
3. 年別救急出場件数



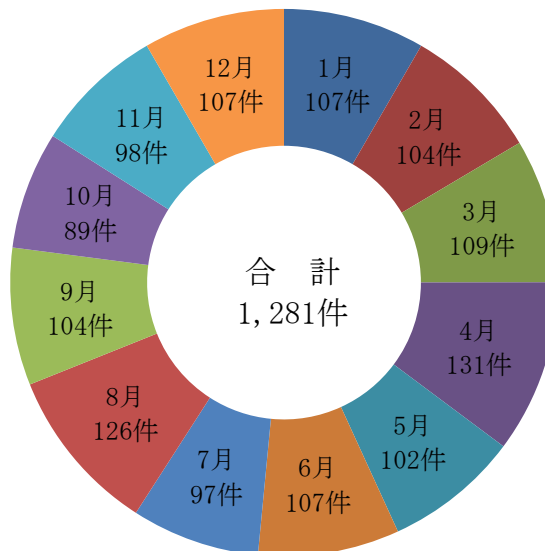
4. 曜日別月別救急出場件数

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

曜日別救急出場件数



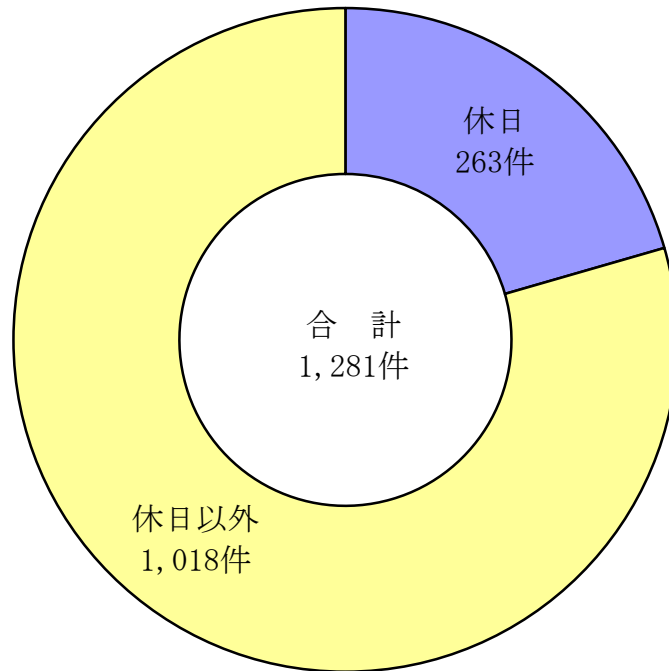
月別救急出場件数



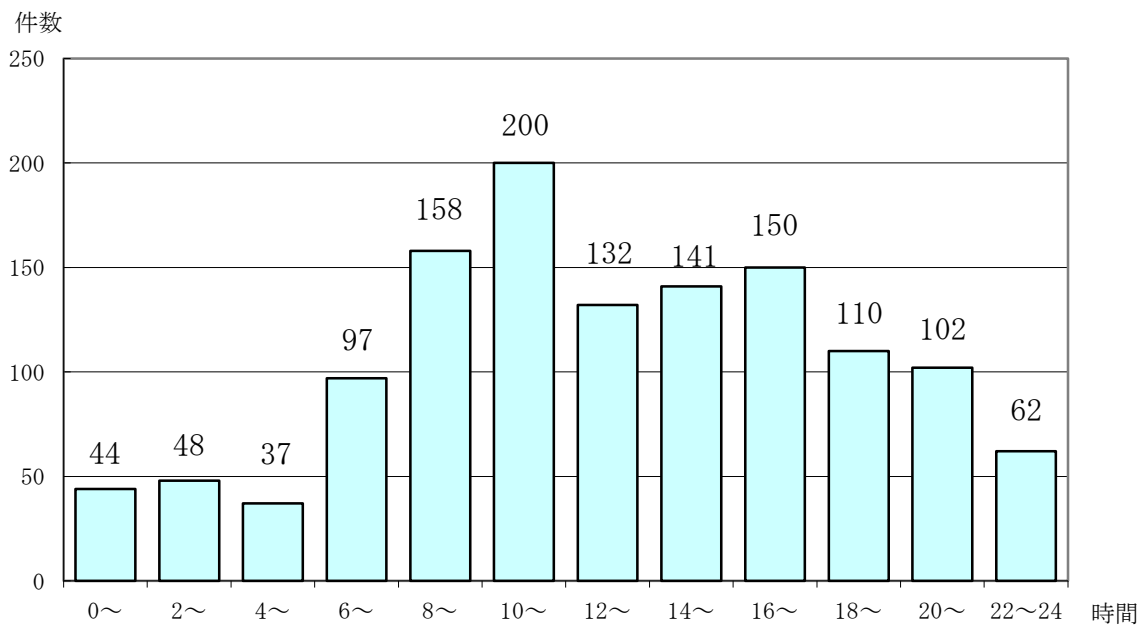
5. 休日別時間別救急出場件数

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

休日別救急出場件数



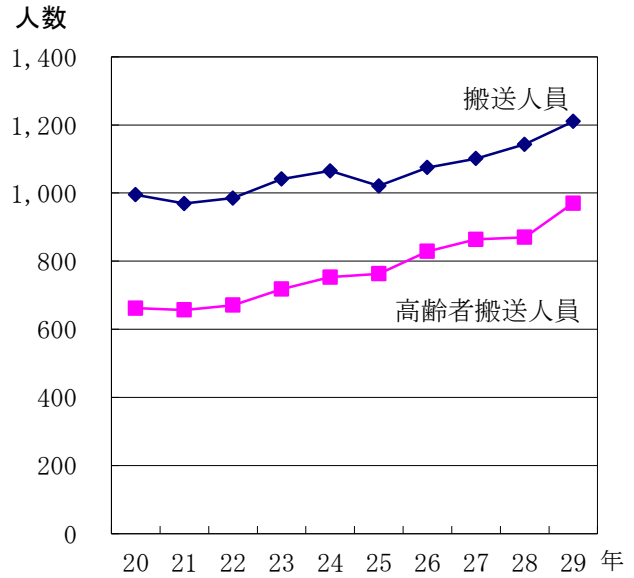
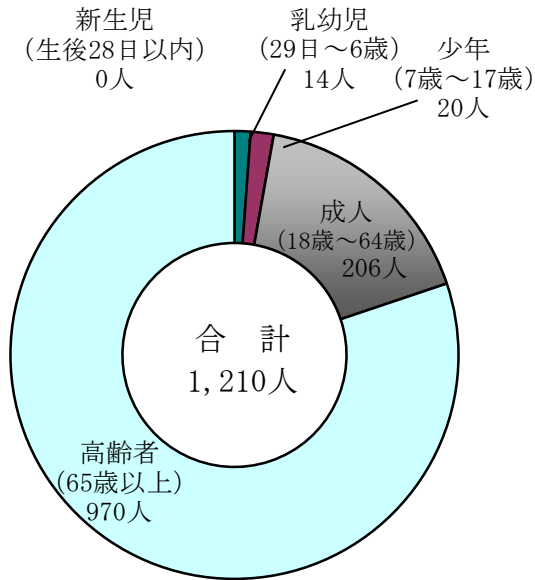
時間別救急出場件数



6. 年齢区分別傷病程度別搬送人員

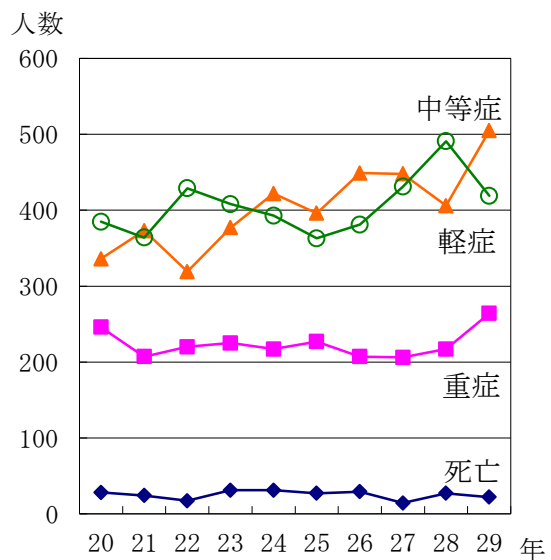
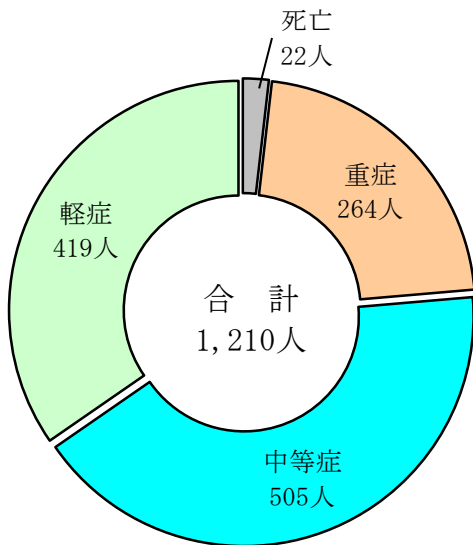
(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

年齢区分別搬送人員



※高齢者が約80%を占めている。年々高齢者の搬送割合が増加している。

傷病程度別搬送人員



※傷病程度の割合は、軽症34.6%、中等症41.8%、重症21.8%、死亡1.8%となっている。

7. 到着所要時間別救急出場件数

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

所要時間 事故種別	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	計	現場到着までの 平均所要時間
急病	1	61	435	246	62	805	10分
交通	0	5	32	13	3	53	9分
一般負傷	0	22	102	43	16	183	10分
その他	1	73	142	17	7	240	7分
計	2	161	711	319	88	1,281	
構成比(%)	0.2%	12.6%	55.5%	24.9%	6.8%	100.0%	

現場到着までの所要時間は、10分未満が874件(約68.2%)となっている。

8. 収容所要時間別搬送人員

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

所要時間 事故種別	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	計	医療機関へ収容する までの平均所要時間
急病	0	57	279	310	109	0	755	37分
交通	0	5	26	16	6	0	53	33分
一般負傷	0	12	66	69	21	1	169	38分
その他	0	10	22	75	117	9	233	57分
計	0	84	393	470	253	10	1,210	
構成比(%)	0.0%	7.0%	32.5%	38.8%	20.9%	0.8%	100.0%	

傷病者を病院へ収容するまでの所要時間は、30分未満が477件(39.4%)、30分以上が733件(60.6%)となっている。

9. 搬 送 病 院

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

	病 院 名	転 院 (人)	転院外 (人)	計 (人)	割合
管 外	市立宇和島病院	142	65	207	17.11%
	幡多けんみん病院	18	28	46	3.80%
	県立中央病院	13		13	1.07%
	JCHO宇和島病院		6	6	0.50%
	市立津島病院		3	3	0.25%
	愛媛医療センター	1		1	0.08%
	宇和島徳洲会病院		2	2	0.17%
	南予救命救急センター		2	2	0.17%
	愛大附属病院	1	1	2	0.17%
	正光会宇和島病院		1	1	0.08%
	聖ヶ丘病院	1		1	0.08%
管 内	県立南宇和病院	26	890	916	75.70%
	西本病院		7	7	0.58%
	国保一本松病院	1		1	0.08%
	岡沢クリニック		1	1	0.08%
	浜口医院		1	1	0.08%
	計	203	1,007	1,210	100.00%

ドクターヘリで7件搬送、(内訳) 県立中央病院5件・愛大附属病院2件が含まれます。

※管外搬送人員は284人で救急搬送全体の23.5%を占めている。

10. 救急隊員の行った応急処置件数

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

区分 \ 事故種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
対象人員	755	53	169	233	1,210
止血	4	5	20	2	31
固定		26	17	7	50
人工呼吸	7		2	1	10
心マッサージ	1				1
心肺蘇生	17	1	2	1	21
酸素吸入	238	11	26	86	361
気道確保	38	1	7	6	52
(経鼻エアウェイ)					
(喉頭鏡等)					
※(ラリゲルチューブ等)	(4)				(4)
※(気管挿管)					
※薬剤投与					
※静脈路確保	1				1
※(うち心肺停止前)					
※(うち心肺停止後)	(1)				(1)
血糖測定	7		1		8
除細動					
被覆	4	12	40	9	65
在宅療法継続	20				20
保温	32	1	7	13	53
血圧測定	737	49	166	228	1,180
聴診器	36	9	8	1	54
血中酸素測定	741	49	167	232	1,189
心電図	310	9	23	93	435
計	2,193	173	486	679	3,531

件数：() 書きは内数

※は、救急救命士の行う救急救命処置(器具を用いた気道確保・薬剤投与・静脈路確保)である。

11. 救急業務の高度化状況

(1) 救急救命士の資格免許取得状況

取得年度	12年度	13年度	16年度	17年度	19年度	21年度	22年度	24年度	26年度	27年度	28年度
人 数	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1
研修所名	九州	東京	東京	東京	東京	九州採用	採用	九州	東京	九州	東京

※平成21、22年度は民間養成校での免許取得者を採用

(2) 救急救命士の講習・研修状況

	26年度	27年度	28年度	29年度
挿 管 実 習	1		1	2
I C L S	1	2	1	1
J P T E C	4			
M C L S	1	1	3	2
処 置 拡 大 講 習		5	1	1
I S L S / P S L S	1		3	

※処置拡大講習は心肺停止前の静脈路確保及び輸液、血糖測定とブドウ糖溶液投与

(3) 救急救命処置の実施状況

	26年	27年	28年	29年
気 道 確 保	6	5	7	4
除 細 動	2	3	1	
静 脈 路 確 保	3	1	6	1
薬 剤 投 与	3		1	

(4) 管内医療機関との救急医療関係者懇談会

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	計
医療機関参加人数(医師)	31(13)	27(12)	27(13)	25(11)	24(12)	23(12)	157(73)
消防本部参加人数(救命士)	10(6)	9(5)	9(5)	10(6)	11(8)	11(8)	60(38)

12. 応急手当普及啓発活動の状況

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

講習区分 主催団体	普通救命講習		救命基礎講習		普及員講習		計	
	回数	受講者	回数	受講者	回数	受講者	回数	受講者
小学校			15	685			15	685
中学校			6	497			6	497
高等学校	1	19					1	19
P T A			4	159			4	159
事業所	4	37	18	631			22	668
職場体験学習 (中・高等学校)	3	4					3	4
防災士	2	9					2	9
個人							0	0
その他			7	238			7	238
計	10	69	50	2,210			60	2,279

※ 普通救命講習：講習時間 3時間 修了証を発行する。

※ 救命基礎講習：1時間程度

※ 普及員講習：講習時間 24時間 基礎的な知識・技能や指導要領を習得する。

13. 救助出動・救助活動件数の推移

(平成20年1月1日～平成29年12月31日)

		20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	計
火災	出動件数								1			1
	活動件数								1			1
	救助人員											
	出動人員								9			9
	出動車両								3			3
交通事故	出動件数	6	6	9	11	6	9	3	11	10	7	78
	活動件数	3	5	4	9	3	9	3	7	6	4	53
	救助人員	3	5	5	9	2	5	3	16	6	4	58
	出動人員	38	35	57	55	28	55	20	59	48	40	435
	出動車両	12	10	19	19	9	17	6	18	17	14	141
水難事故	出動件数	2			2		2	2			2	10
	活動件数	1			2		1	2			1	7
	救助人員	1			2		1	2			1	7
	出動人員	11			9		6	11			8	45
	出動車両	3			2		2	4			2	13
自然災害	出動件数											
	活動件数											
	救助人員											
	出動人員											
	出動車両											
機械事故	出動件数	1		1	1			2		1	1	7
	活動件数			1						1	1	3
	救助人員			1						1	1	3
	出動人員	7		7	4			8		5	5	36
	出動車両	2		2	1			2		2	1	10
建物事故	出動件数											
	活動件数											
	救助人員											
	出動人員											
	出動車両											
ガス・酸欠	出動件数	1	1	1								3
	活動件数	1	1	1								3
	救助人員			1								1
	出動人員	8	5	7								20
	出動車両	2	2	2								6
爆発事故	出動件数											
	活動件数											
	救助人員											
	出動人員											
	出動車両											
その他	出動件数	5	1	4	3	12	10	9	4	6	5	59
	活動件数	5	1	4	2	12	8	8	2	5	5	52
	救助人員	5	1	4	2	12	7	7	2	5	5	50
	出動人員	21	3	20	6	32	27	26	7	17	24	183
	出動車両	7	2	8	3	14	11	12	4	8	8	77
年間計	出動件数	15	8	15	17	18	21	16	16	17	15	158
	活動件数	10	7	10	13	15	18	13	10	12	11	119
	救助人員	9	6	11	13	14	13	12	18	12	11	119
	出動人員	85	43	91	74	60	88	65	75	70	77	728
	出動車両	26	14	31	25	23	30	24	25	27	25	250